

# Venue 8

## 7000 シリーズ

# 取扱説明書

タブレットモデル：Venue 8 7840  
規制適合モデル：T02E  
規制の種類：T02E001



## メモ、注意、警告

 **メモ**：「メモ」は、本タブレット PC の使用に際して役立つ重要な情報を示しています。

 **注意**：「注意」は、指示に従わない場合ハードウェアの損傷やデータ損失の発生が想定される内容を示しています。

 **警告**：「警告」は、物的損害、人が死亡または負傷する可能性がある内容を示しています。

---

Copyright © 2015 Dell Inc. All rights reserved.

本製品は米国および世界の著作権法と知的所有権に関する法律によって保護されています。

Dell™ および Dell のロゴは米国および（または）その他法域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されるその他の標章および名称は、それぞれの企業の商標である可能性があります。

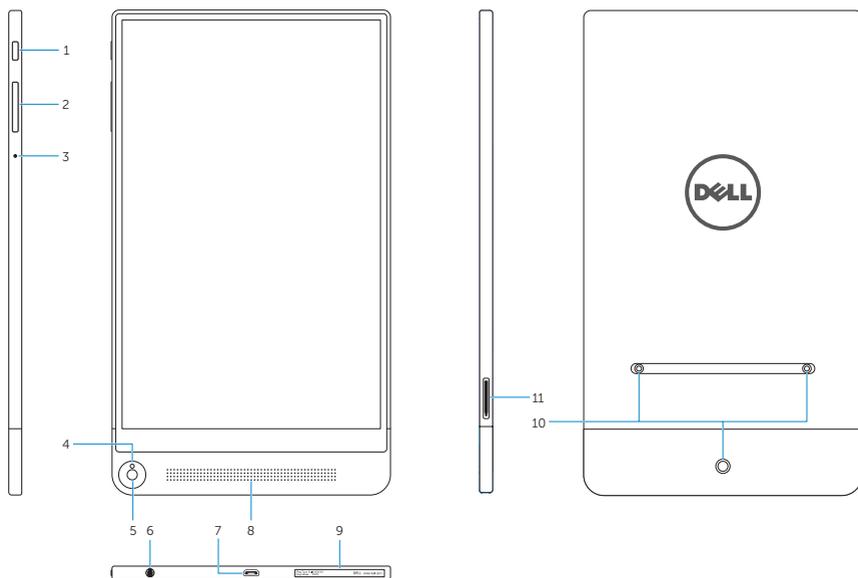
2015 年 5 月 改訂A01

# 目次

<b>各部の名称と機能</b> .....	<b>5</b>
<b>付属品</b> .....	<b>8</b>
<b>タブレットのセットアップ</b> .....	<b>9</b>
タブレットを充電する.....	9
タブレットの電源を入れる.....	12
タブレットの電源を切る.....	13
タブレットをロックする.....	13
タブレットのロックを解除する .....	14
microSD カードを取り付ける.....	15
microSD カードを取り外す.....	16
ヘッドフォンを使用する.....	17
<b>タブレットの使用</b> .....	<b>18</b>
ホーム画面.....	18
ジェスチャ.....	23
画面の方向.....	26
Wi-Fi 設定.....	27
Bluetooth 設定.....	28
Intel RealSense Snapshot.....	29
タブレットを同期する.....	31
タブレットをリセットする.....	32
タブレットのお手入れ.....	33
<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>34</b>

サービスタグおよびエクスプレスサービス コードの見付けかた .....	37
デルへのお問い合わせ .....	38
仕様 .....	39
用語集.....	41

# 各部の名称と機能



名称	機能
1 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>長押ししてタブレットの電源をオンまたはオフにします。</li><li>押してディスプレイをオンまたはオフにします。</li><li>スタンバイモードで長押しすると、オプションメニューが開きます。</li></ul>
2 音量ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>押して音量を調節します。</li><li>長押しすると連続的に音量を増減できます。</li></ul>
3 マイク	<ul style="list-style-type: none"><li>録音に使用します。</li><li>音声の入力に使用します。</li></ul>

名称	機能
4 明るさセンサー	周囲の光量を検知して、ディスプレイ照明の明るさを自動で調節します。
5 前面カメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真またはビデオを撮影します。</li> <li>ビデオ通話の発信に使用します。</li> </ul>
6 ヘッドセットポート	ヘッドセット、ヘッドフォン、マイク、その他ステレオサウンドを聴く、音声を録音する、電話をかけるためのオーディオ機器を接続します。
7 Micro-USB/充電用ポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>付属の電源アダプタと micro-USB ケーブルを接続してタブレットに電力を供給し、電池に充電するために使用します。</li> <li>micro-USB ケーブルをコンピュータに接続し、電池のトリクル充電ができます。</li> <li>micro-USB ケーブルをコンピュータまたは USB デバイスに接続し、データや音楽、写真、動画を転送できます。</li> </ul>
8 スピーカー	音声の出力に使用します。
9 サービスタグラベル	お客様がカスタマーサービスまたは技術サポートを受けるためモデルにお問い合わせの際に、サービスタグおよびエクスプレスサービスコードを使用します。
10 Intel RealSense Snapshot	写真またはビデオを撮影します。Intel RealSense Snapshot で撮影された写真は、奥行きやモーション効果を適用できます。詳細情報は、「Intel RealSense Snapshot」を参照してください。
11 microSD カードスロット	タブレットのストレージ容量を拡大するための microSD カードを挿入します。タブレットは 512 GB までの容量の microSD カードをサポートしています。

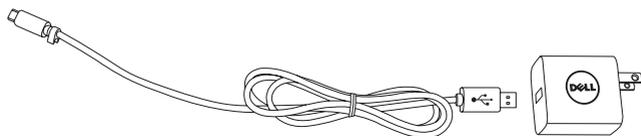
- **メモ**：前面カメラはズーム機能をサポートしていますが、顔認識、連続オートフォーカス、タッチフォーカス機能をサポートしていません。
- **メモ**：Intel RealSense Snapshot は連続オートフォーカス、タッチフォーカス、ズーム機能をサポートしていますが、顔認識機能をサポートしていません。
- **メモ**：micro-USB/充電用ポートはコンピュータへの接続、および接続された USB デバイスとのパワーシェアリングをサポートしています。

# 付属品

タブレットは次の付属品をサポートしています。

## 10 W 電源アダプタおよび micro-USB ケーブル

タブレットに電源を供給し、電池に充電します。



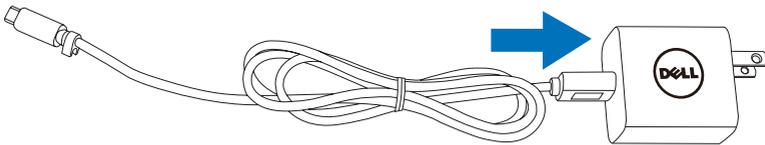
# タブレットのセットアップ

**⚠ 警告：**この章で説明する手順を開始する前に、タブレットに同梱されている安全上のご注意をお読みください。ベストプラクティスに関する追加情報は、[dell.com/regulatory\\_compliance](http://dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

## タブレットを充電する

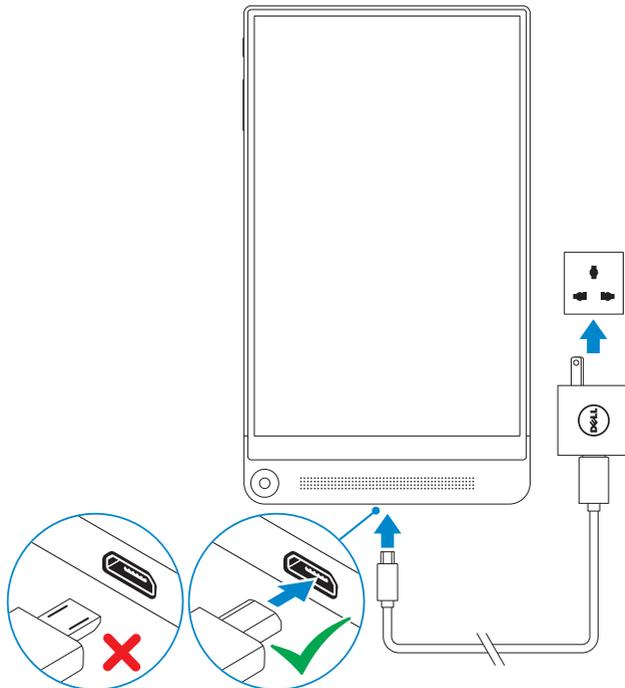
- △ **注意：**電池は周辺温度 0°C ~ 35°C (32°F ~ 95°F) で充電してください。
- △ **注意：**付属の電源アダプタのみを使用してタブレットを充電してください。許可されていない電源アダプタまたは micro-USB ケーブルを使用するとタブレットに重大な損傷が発生する可能性があります。
- ✍ **メモ：**タブレットの開封時、電池は十分に充電されていません。

- 1 micro-USB ケーブルを電源アダプタに接続します。



- 2 micro-USB ケーブルをタブレットの micro-USB/充電用ポートに接続します。

- 3 電源アダプタをコンセントに接続し、電池が完全に充電されるまでタブレットに充電します。



-  **メモ：**残量がない電池の充電を完了するには最長 4 時間かかります。
-  **メモ：**micro-USB ケーブルを使用してコンピュータの USB ポートからタブレットのトリクル充電を行うこともできます。コンピュータに接続されると、電池がゆっくり充電されます。USB ポートの出力によって充電時間は異なります。電源オフの状態またはスリープモードのコンピュータ、または USB ハブ、キーボードの USB ポートにタブレットを接続しても充電されない場合があります。

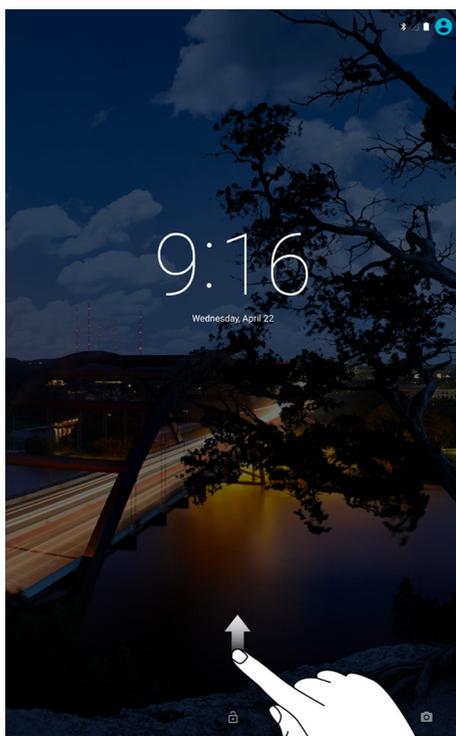
タブレットの電池充電ステータスは、画面の上部に表示された電池アイコンから確認できます。

電池アイコン	説明
	電池が満充電の状態です。
	タブレットが電源に接続されており、電池が充電中の状態です。
	タブレットが電池の電力で稼働しており、電池が放電中です。
	タブレットが電池の電力で稼働しており、電池残量が少なくなっています。
	タブレットが電池の電力で稼働しており、電池残量が極めて少なくなっています。

## タブレットの電源を入れる

初めてタブレットの電源を入れるときは、Android のセットアップを完了してからタブレットの使用を開始する必要があります。詳細情報は、タブレットに付属している『クイックスタートガイド』をご参照ください。

- 1 電源ボタンを7秒間長押ししてタブレットの電源を入れます。ロック画面が表示されます。
  - 2 ロック画面を上をスワイプすると Android のホーム画面が表示されます。
-  **メモ**：ロック画面を左にスワイプすると、カメラアプリが開きます。



Android のホーム画面が表示されたら、タブレットを使用できます。

## タブレットの電源を切る

タブレットの電源を切るには、電源ボタンを2秒以上長押ししてから、**電源を切る**をタッチします。

## タブレットをロックする

電源ボタンを押して画面をオフにし、タブレットをロックします。

不正なアクセスからタブレットを保護するため、タブレットにはスワイプ、パターン、PIN、パスワードを含む複数の画面ロック機能が用意されています。タブレットに使用する画面ロックの種類は、次のように設定します。

- 1  → **設定** → **セキュリティ** → **画面のロック**の順にタッチします。
  - 2 タブレットに利用したい画面のロックを選択し、画面上の指示に従います。
-  **メモ**：少なくとも1つの画面ロックを選択してタブレットを保護することを強く推奨します。

## タブレットのロックを解除する

画面が暗くなり、画面のロックが設定されている場合、ホーム画面を開くにはタブレットのロックを解除する必要があります。

タブレットのロック解除方法：

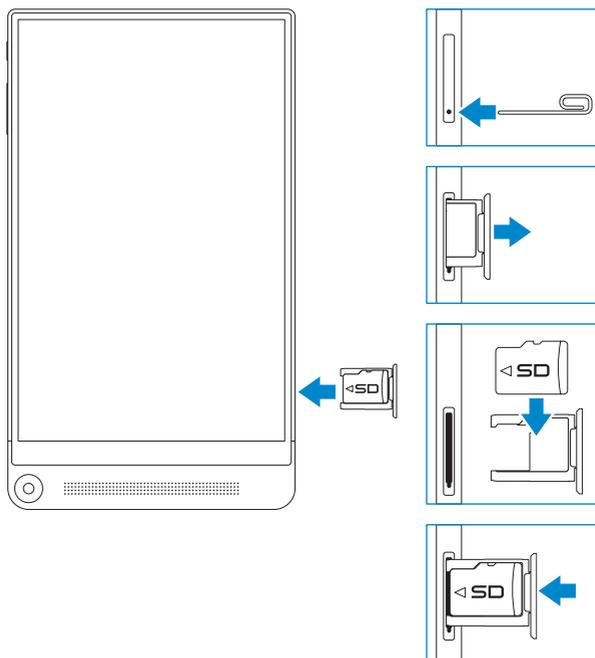
- 1 電源ボタンを押して画面をオンにします。
- 2 設定されているロックの種類に応じ、次の方法のいずれかを使用して画面のロックを解除します。

スワイプ	ロック画面を上から下にスワイプします。
パターン	正確なパターンを描きます。
PIN	正確な PIN を入力します。
パスワード	正確なパスワードを入力します。

 **メモ：** デフォルトの画面ロックはスワイプに設定されています。

 **メモ：** 画面ロックが有効でない場合、電源ボタンを押すとタブレットのホーム画面が表示されます。

## microSD カードを取り付ける



- 1 ピンまたはクリップを microSD カードトレイのピン穴に挿入すると、microSD カードトレイが出ます。
- 2 microSD カードトレイを取り出します。
- 3 ピンをカードスロット側、タブレット背面側に向けて microSD カードを合わせます。
- 4 microSD カードトレイに microSD カードを配置します。
- 5 カードスロットに microSD カードトレイを挿入し、ロックされるまで押し込みます。

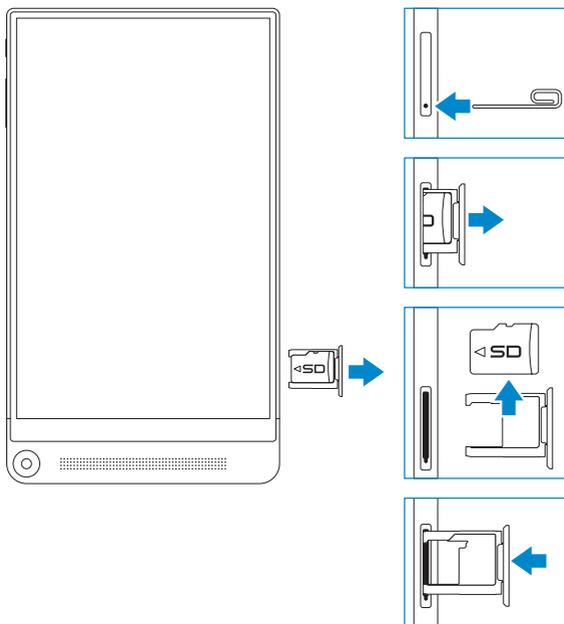
## microSD カードを取り外す

△ 注意：microSD カードの使用中に取り外すとデータ損失やアプリケーションエラーが発生することがあります。microSD カードを取り外す前に、microSD カードへの保存動作がすべて完了していることを確認してください。

- 1 (⋮) → **設定** → **ストレージ** の順にタッチします。
- 2 SD カードメニューで、**マウント解除**にタッチしてから、選択を確定します。

microSD カードを安全に取り外すことができることを示すメッセージが表示されます。

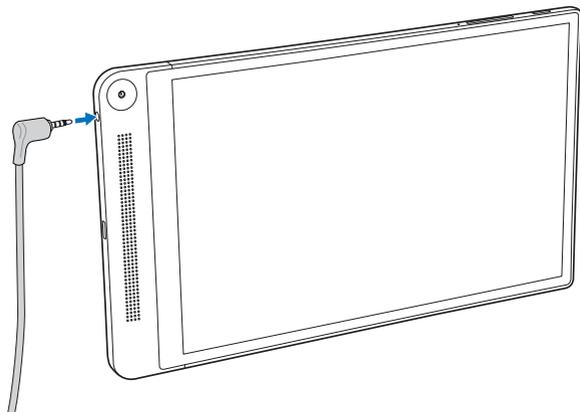
- 3 ピンまたはクリップを microSD カードトレイの穴に挿入すると、microSD カードトレイが出ます。
- 4 microSD カードトレイを取り出します。
- 5 microSD カードをトレイから取り出して、カードスロットにトレイを挿入し、ロックされるまで押し込みます。



## ヘッドフォンを使用する

ヘッドセット、ヘッドフォン、マイク、またはその他オーディオ機器をタブレットのヘッドセットポートに接続できます。

**⚠ 警告：大音量の音楽を長時間聴くと、難聴につながるおそれがあります。**



- 1 ヘッドフォンをタブレットのヘッドセットポート（3.5 mm）に接続します。
- 2 耳にイヤホンを挿入するか、ヘッドフォンを頭に装着してから、快適な音量に調整します。

**✍ メモ：** 3.5 mm ヘッドセットポートにオーディオ装置を接続すると、タブレットの内蔵スピーカーは自動的にミュートされます。

**△ 注意：** タブレットからヘッドフォンを取り外すときはケーブルではなくプラグを引っ張り、ヘッドフォンが破損しないようにしてください。

# タブレットの使用

## ホーム画面

タブレットの電源を入れて画面のロックを解除すると、Android ホーム画面が表示されます。ホーム画面には、アプリのショートカット、ステータスアイコン、通知メニュー、お気に入りトレイ、ナビゲーションバーが表示されます。



 **メモ：**すべてのアプリ画面を表示するときは、 にタッチします。すべてのアプリ画面には、タブレットにインストールされているすべてのアプリおよびウィジェットが表示されます。

## ホーム画面のカスタマイズ

アプリのショートカットやウィジェットを追加したり、ホーム画面の壁紙を変更したりして、ホーム画面をカスタマイズできます。

アプリのショートカットを追加する

アプリのショートカットをホーム画面に追加してすばやくアクセスすることができます。

アプリのショートカットをホーム画面に追加する方法：

- 1  にタッチします。
- 2 ホーム画面に追加したいアプリを長押しします。
- 3 アプリを配置したいエリアに移動して指を離します。

 **メモ：** アプリを配置したいエリアにアプリまたはウィジェットがある場合、近くのエリアに自動的に移動されます。

 **メモ：** フォルダーを作成したい場合、ホーム画面でアプリのショートカットを別のアプリのショートカットの上に移動して、指を離します。

ウィジェットを追加する

- 1 ホーム画面上の空いている空間を長押ししてから、 **ウィジェット** にタッチします。
- 2 ホーム画面に追加したいウィジェットを長押しします。
- 3 ウィジェットを配置したいエリアに移動して指を離します。

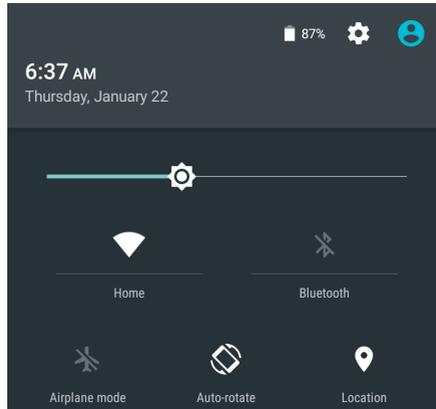
 **メモ：** ウィジェットを配置したいエリアにアプリまたはウィジェットがある場合、近くのエリアに自動的に移動されます。

壁紙を変更する

- 1 ホーム画面上の空いている空間を長押ししてから、 **WALLPAPERS**（壁紙）にタッチします。
- 2 壁紙のサムネイルにタッチして、あらかじめインストールされている壁紙の画像を選択するか、**画像の選択**にタッチしてギャラリーから画像を選択します。

## クイック設定

ステータスアイコンはホーム画面の右上に表示されます。画面を上から下に 1 本指で 2 回、または 2 本指で 1 回スワイプするとクイック設定メニューにアクセスできます。クイック設定メニューから、Wi-Fi、Bluetooth、画面の明るさなどの設定にすばやくアクセスできます。



## 通知メニュー

通知はホーム画面の左上に表示されます。画面の上から下に1本指でスワイプすると通知メニューにアクセスできます。通知メニューには、新しいメッセージ、カレンダーのイベント、進行中のダウンロードなどの通知アラートが表示されます。

関連アプリにアクセスするには、通知にタッチします。通知を削除するには、横にすばやくスワイプします。特定の通知アラートを下にゆっくりスワイプすると、展開されて詳細を確認できます。

 **メモ：**すべての通知を消去するには、通知メニュー下の  にタッチします。

 **メモ：**通知はロック画面でも見ることができます。通知内を下にスワイプすると詳細情報を確認できます。2回タップすると関連アプリが開きます。画面のロックを設定済みの場合、通知の内容を確認するには画面のロックを解除する必要があります。

## お気に入りトレイ

お気に入りトレイはホーム画面の下部に表示され、お気に入りのアプリにすばやくアクセスできます。お気に入りトレイの中には6つまでアプリのショートカットまたはフォルダーを配置できます。

アプリのショートカットをお気に入りトレイに追加する方法：

- 1  にタッチします。
- 2 お気に入りトレイに追加したいアプリを長押しします。
- 3 アプリを配置したい位置に移動して指を離します。

 **メモ：**フォルダーを作成したい場合、お気に入りトレイでアプリのショートカットを別のアプリのショートカットの上に移動して、指を離します。

 **メモ：**ホーム画面のお気に入りトレイ内のすべてのアプリアイコン  は動かせません。 にタッチするとすべてのアプリ画面が開きます。

## ナビゲーションバー

ナビゲーションバーは画面下部に表示され、戻る、ホーム、最近使用したアプリの3つのボタンがあります。

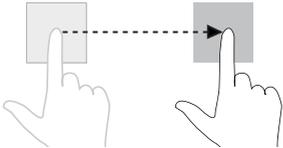
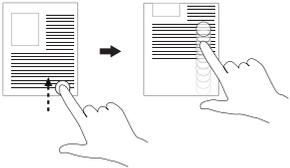
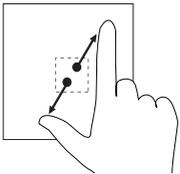
アイコン	項目	説明
◀	戻るボタン	前の画面に戻るとき、または実行中のアプリケーションを終了するときにタッチします。  <b>メモ:</b> オンスクリーンキーボードが開いているとき、戻るボタンは隠すボタン ▽ に変わります。▽ にタッチするとオンスクリーンキーボードが隠れます。
○	ホームボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>• タッチするとホーム画面に戻ります。</li><li>• 長押しして上にスワイプすると Google 検索が開きます。</li></ul>
□	最近使用したアプリボタン	タッチすると最近使用したアプリの一覧が表示されます。  <b>メモ:</b> 最近使用したアプリの一覧が表示されているとき、アプリを閉じるには一覧からプレビューをスワイプしてはじき出すか、✕ にタッチします。

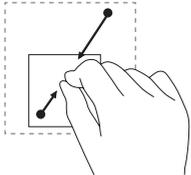
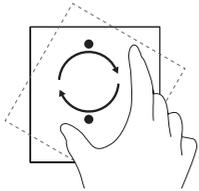
Android の使い方の詳細情報は、[support.google.com/android](https://support.google.com/android) を参照してください。

## ジェスチャ

このタブレットはマルチタッチディスプレイを搭載しています。画面に触れてタブレットを操作できます。

指の触れかた	できること
<p><b>タップ</b> 指先で軽くディスプレイ上にタッチします。</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>• オプションやエントリ、画像、アイコンなど、画面上の項目を選択します。</li><li>• アプリを起動します。</li><li>• 画面上のボタンにタッチします。</li><li>• オンスクリーンキーボードを使用してテキストを入力します。</li></ul>
<p><b>長押し</b> ディスプレイ上を指先で触れてホールドします。</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>• ホーム画面の背景を長押しすると、壁紙メニューが開きます。</li><li>• ホーム画面のアプリまたはウィジェットを移動または削除します。</li><li>• ホーム画面にアプリアイコンを追加します。</li><li>• アプリをアンインストールします。</li><li>• すべてのアプリ画面からアプリの情報を表示します。</li></ul>

指の触れかた	できること
<p><b>ドラッグ</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 画面上の項目を指先で触れてホールドします。</li> <li>2 指でディスプレイを触れたまま、目的の位置まで指先を移動します。</li> <li>3 目的の位置でディスプレイから指を離して項目をドロップします。</li> </ol> 	<p>画面上の画像やアプリ、アイコンなどの項目を移動します。</p>
<p><b>スワイプまたはスライド</b></p> <p>ディスプレイ上で指を上下または左右方向に移動します。</p> 	<p>ホーム画面やアプリ、ウェブページ、リスト、エントリ、写真、連絡先などをスクロールします。</p>
<p><b>拡大</b></p> <p>ディスプレイを2本指で触れて指を開きます。</p> 	<p>画像やウェブページの表示を拡大します。</p>

指の触れかた	できること
<p><b>縮小</b> ディスプレイを2本指で触れて指を近づけます。</p> 	<p>画像やウェブページの表示を縮小します。</p>
<p><b>回転</b> ディスプレイを2本指で触れてから時計回りまたは反時計回り方向に指で弧を描きます。</p> 	<p>アプリ内でオブジェクトを回転させます。</p>

## 画面の方向

最適な状態で表示できるように、タブレットをどのように持つかによって画面の方向が自動的に縦長または横長に変わります。自動画面回転機能を無効にして画面を縦長または横長にロックすることができます。

 **メモ**：一部アプリケーションは自動画面回転機能に対応しておらず、一方向のみで動作するようになっている場合があります。

### 画面の方向をロックまたはロック解除する

- 1 タブレットを希望の方向で持ちます。
- 2 画面の上部から 2 本指でスワイプしてクイック設定にアクセスします。
- 3  **自動回転** にタッチして画面方向をロックします。または  **縦長** または  **横長** にタッチして画面方向のロックを解除します。

## Wi-Fi 設定

Wi-Fi をオン/オフにする：

- 1  → **設定** → **Wi-Fi** の順にタッチします。
  - 2 スライダーを使用して Wi-Fi をオンまたはオフにします。
-  **メモ**：クイック設定メニューでも Wi-Fi 設定にアクセスできます。詳細情報は、「クイック設定」を参照してください。

ネットワークに接続する：

- 1  → **設定** → **Wi-Fi** の順にタッチします。
- 2 スライダーを使用して Wi-Fi をオンにします。
- 3  **Wi-Fi** にタッチして範囲内にある Wi-Fi ネットワークをスキャンします。

利用可能な Wi-Fi ネットワークが一覧表示されます。

-  **メモ**：もう一度利用可能な Wi-Fi ネットワークをスキャンする場合、Wi-Fi メニューの右上隅にある  にタッチして、**スキャン**にタッチします。

- 4 接続したいネットワークにタッチします。

-  **メモ**：セキュリティが設定されたワイヤレスネットワークに接続する場合、プロンプトが表示されたらそのワイヤレスネットワークアクセス用のパスワードを入力してから、**接続**にタッチします。

-  **メモ**：このタブレットは Wi-Fi ネットワークのみでインターネットに接続します。

## Bluetooth 設定

Bluetooth をオン/オフにする：

- 1  → **設定** → **Bluetooth** の順にタッチします。
  - 2 スライダーを使用して Bluetooth をオンまたはオフにします。
-  **メモ**：クイック設定メニューでも Bluetooth 設定にアクセスできます。詳細情報は、「クイック設定」を参照してください。

Bluetooth 対応デバイスとペアリングする：

- 1  → **設定** → **Bluetooth** の順にタッチします。
  - 2 スライダーを使用して Bluetooth をオンにします。
  - 3  **Bluetooth** にタッチして範囲内の Bluetooth デバイスをスキャンします。
  - 4 デバイスの一覧で、ペアリングしたい Bluetooth デバイスにタッチします。
  - 5 プロンプトされたら、タブレットと Bluetooth 対応デバイスに表示される Bluetooth パスコードが同じであることを確認します。
  - 6 タブレットとデバイスの両方でペアリングプロセスを確定します。
-  **メモ**：デバイスとタブレットのペアリングが成功すると、タブレットとデバイスの両方で Bluetooth がオンのとき自動的に接続されます。
-  **メモ**：もう一度利用可能な Bluetooth デバイスをスキャンする場合、Bluetooth メニューの右上隅にある  にタッチして、**スキャン** にタッチします。

# Intel RealSense Snapshot

Intel RealSense Snapshot は奥行き情報取得技術を搭載し、カメラアプリを使用して奥行きを認識した高精細の写真と動画を撮影できます。ギャラリーアプリを使用して写真の色、露出、効果、フォーカス設定を変更し、友だちと共有できます。

## Intel RealSense Snapshot 写真を撮影する

- 1  →  の順にタッチしてカメラアプリを起動します。
- 2 モードボタン  にタッチします。  
カメラモードの一覧が表示されます。
- 3 **Depth Snapshot**  にタッチします。
- 4 シャッターボタン  にタッチして写真を撮影します。

撮影した写真を表示するには、カメラ画面でサムネイルをタッチするか、ギャラリーアプリ  を起動します。

## ショートカットボタン

シャッターボタンの下に3つのショートカットボタンがあり、さまざまなカメラの設定間を切り替えることができます。これら3つのショートカットボタンは、カメラの設定メニューでボタンの一覧から選択することで、カスタマイズできます。

ショートカットボタンのカスタマイズ方法：

- 1  →  の順にタッチしてカメラアプリを起動します。
- 2 設定メニューアイコン  にタッチします。
- 3 設定メニューの下までスクロールします。
- 4 **ショートカットボタン** タブで、ショートカットボタンとして設定したいボタンにタッチします。変更は自動的に保存されます。  
 **メモ**：設定メニューから出るときは、画面上のメニューの外にタッチします。

## Intel RealSense Snapshot 写真を編集する

- 1  →  の順にタッチしてギャラリーアプリを起動します。
- 2 編集したい写真のサムネイルにタッチします。

 **メモ**：Intel RealSense Snapshot 写真にはサムネイルの左上隅に3D アイコン  が表示されています。

- 3 写真の左上隅にあるボタンにタッチして写真編集オプションにアクセスします。

アイコン	項目	説明
	編集	フィルタやフレームの追加、サイズや方向の変更、色設定の調整をします。
	距離測定	写真の中で複数の離れた点をタップして、写真の中の距離またはエリアを測定します。
	フォーカス	写真の中の点をタップするか、上下にスワイプして焦点を変更します。左または右にスワイプすると焦点範囲が増減します。

写真の撮影と編集の詳細については、ギャラリーアプリ  のチュートリアルを参照してください。

# タブレットを同期する

## Google アカウントを使用する

タブレットでご利用の Google アカウントにサインインして、連絡先、電子メール、カレンダー、その他データをタブレットと同じ Google アカウントを使用するコンピュータ間で同期できます。

セットアッププロセス中に Google アカウントのサインインまたは作成を選択しなかった場合、後でアカウントを追加できます。

アカウントの追加方法：

- 1  → **設定** → **アカウント** → **アカウントを追加** → **Google** の順にタッチします。
- 2 画面上の指示に従います。

## 音楽、写真、ビデオをコピーする

- 1 付属の USB ケーブルを使用してタブレットをコンピュータに接続してから、コンピュータとの間でファイルを転送します。
- 2 ファイルの転送後は、**ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す**ウィザードを使用してタブレットをコンピュータから取り外します。

ファイルは Bluetooth を使用して別のデバイスと共有することもできます。ファイルの転送を行う前に、Bluetooth がタブレットおよびペアリングされたデバイスの両方で有効にされており、タブレットがその Bluetooth 対応デバイスと互換性があるか確認してください。Bluetooth デバイスとのペアリングに関する情報は、「Bluetooth 設定」を参照してください。ファイル転送の詳細と Bluetooth 互換性については、Bluetooth デバイスのソフトウェア説明書を参照してください。

## タブレットをリセットする

△ **注意**：タブレットをリセットすると、お使いの Google アカウント設定、システムアプリのデータ、システム設定、ダウンロードされたアプリ、音楽、写真、その他ユーザーのデータを含むすべてのデータがタブレットの内蔵ストレージから消去されます。実行する前に必要なデータをすべてバックアップしてください。

✎ **メモ**：ご利用の Google アカウントに保存されたデータはすべてタブレットのリセット後再び Google アカウントにサインインしたときに復元されます。

タブレットのリセット方法：

- 1 (⋮) → **設定** → **バックアップとリセット** → **データの初期化**の順にタッチします。
- 2 警告をお読みになり、**タブレットをリセット**にタッチします。

## タブレットのお手入れ

△ 注意：タブレットのお手入れをする前に、タブレットの電源を切り、ケーブルをすべて取り外してください。水で湿らせた柔らかい布でタブレットをやさしく拭きます。可燃物質を含む可能性がある液体またはエアゾールクリーナーを使用しないでください。

△ 注意：タブレットまたはディスプレイの破損を防止するため、ディスプレイに直接クリーニング剤を吹き付けしないでください。ディスプレイのクリーニング専用製品のみを使用し、製品の使用方法に従ってください。

- 1 タブレットの電源を切ります。詳細情報は、「タブレットの電源を切る」を参照してください。
- 2 接続されたデバイス、ヘッドフォン、スピーカーをタブレットから取り外し、コンセントから抜きます。
- 3 柔らかい糸くずの出ない布を水またはディスプレイクリーナーで湿らせてきれいになるまでタブレット表面を拭きます。タブレットのポートやボタンに布から水が染み出さないようにしてください。

# トラブルシューティング

## 電池の問題

問題	考えられる原因	解決方法
電池を充電できない	接続が緩んでいる、またはケーブルに問題がある。	<ol style="list-style-type: none"><li>1 ケーブル、コネクタ、デル電源アダプタをチェックして電源接続を確認します。</li><li>2 別のデバイスを壁のコンセントに接続してコンセントが機能しているか確認します。</li></ol>
	タブレットの温度が 0°C (32°F) 未満または 35°C (95°F) 超になっている。	電池を周辺温度 0°C ~ 35°C (32°F ~ 95°F) で充電します。
	電池または電源アダプタが破損している。	デルにお問い合わせください。 <a href="https://www.dell.com/support">dell.com/support</a> を参照してください。
タブレットがスタンバイモードでも電池の消耗が激しい	タブレットが接続可能なネットワークの範囲内にない場合、タブレットは基地局を探して信号を送信し続けるため、電池が消耗する。	<ul style="list-style-type: none"><li>• タブレットを一時的にオフにします。</li><li>• タブレットを接続可能なネットワークの範囲内に移動するか、タブレットでワイヤレス接続を一時的にオフにします。</li></ul>

## システムの問題

問題	考えられる原因	解決方法
タブレットの電源が入らない	電池が完全に放電されている。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 タブレットを 4 時間以上充電します。</li> <li>2 電源ボタンを 7 秒間長押しします。</li> </ol>
タブレットの電源が切れない		電源ボタンを 10 秒間長押しして強制的にタブレットの電源を切ります。
タブレットが動かなくなる		電源ボタンを 10 秒間長押しして強制的にタブレットの電源を切ります。
タブレットが応答しない、または予期せぬ挙動をする		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 タブレットを再起動します。「タブレットの電源を切る」と「タブレットの電源を入れる」を参照してください。</li> <li>2 タブレットをリセットします。「タブレットをリセットする」を参照してください。</li> <li>3 問題が解決されない場合、デルにお問い合わせください。 <b>dell.com/support</b> を参照してください。</li> </ol>
タブレットで Android が起動しない		デルにお問い合わせください。 <b>dell.com/support</b> を参照してください。
ソフトウェアまたは機能が正常に動作しない		ソフトウェアの更新がバックグラウンドでダウンロードされた可能性があります。タブレットを再起動してください。「タブレットの電源を切る」と「タブレットの電源を入れる」を参照してください。

## ネットワークの問題

問題	考えられる原因	解決方法
ワイヤレス接続がない		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ワイヤレス機能がオンになっているか確認します。「Wi-Fi 設定」を参照してください。</li> <li>2 ワイヤレスアクセスポイントに近付きます。</li> <li>3 プライベートネットワークを使用している場合はワイヤレスルーターをリセットします。パブリックネットワークを使用している場合はブラウザを開いてホームページを表示します。</li> </ol>
インターネット接続が遅い	信号強度が弱い。	信号をより強く受信できる場所にタブレットを移動します。
Bluetooth デバイスとペアリングできない		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 Bluetooth がオンになっているか確認し、適切な Bluetooth ペアリング方法に従ってください。「Bluetooth 設定」を参照してください。</li> <li>2 デルにお問い合わせください。<a href="http://dell.com/support">dell.com/support</a> を参照してください。</li> </ol>

## タッチスクリーンの問題

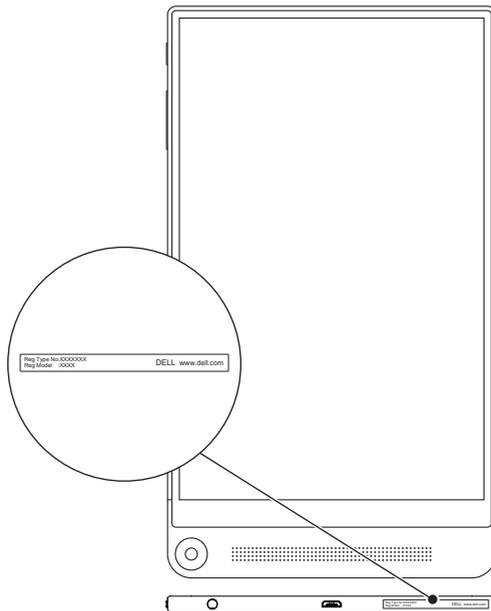
問題	考えられる原因	解決方法
タッチスクリーンの反応が遅いまたは異常	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 画面が汚れている。</li> <li>• 保護カバーによってタブレットが入力を認識できなくなっている場合がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• タブレットをきれいにします。「タブレットのお手入れ」を参照してください。</li> <li>• タッチスクリーンから保護カバーを取り除きます。</li> </ul>

# サービスタグおよびエクスプレスサービスコードの見つけかた

お客様サービスまたは技術サポートを受けるためデルにお問い合わせの際には、タブレットのサービスタグおよびエクスプレスサービスコードが必要です。

**メモ：**電話システムでは、お電話を効率的に接続するためにエクスプレスサービスコードの入力が求められます。

タブレットのサービスタグおよびエクスプレスサービスコードは、タブレット底部のラベル上に記載されています。サービスタグとエクスプレスサービスコードラベルの例を下図に示します。



**メモ：**サービスタグおよびエクスプレスサービスコード情報は、My Dell アプリでもその他システム情報とともに提供されています。

# デルへのお問い合わせ

販売、技術サポート、お客様サービスに関するデルへのお問い合わせ：

- 1 タブレットのサービスタグおよびエクスプレスサービスコード情報をご用意ください。サービスタグおよびエクスプレスサービスコード情報の見付けかたは、「サービスタグおよびエクスプレスサービスコードの見付けかた」を参照してください。
- 2 [dell.com/contactdell](https://dell.com/contactdell) を参照してください。
- 3 必要なサービスまたはサポートリンクを選択するか、ご都合に合ったデルへの連絡方法を選択してください。

デルはさまざまなオンラインおよび電話サポートとサービスを提供しております。ご利用については、お住まいの国および製品によって異なります。また、お住まいの地域でご利用いただけないサービスもございます。

 **メモ：** 利用可能なインターネット接続がない場合は、発注書、梱包明細書、請求書、またはデル製品カタログに記載の連絡先情報をご覧ください。

# 仕様

## 寸法および重量

高さ	215.8 mm (8.50 インチ)
幅	124.4 mm (4.90 インチ)
厚さ	6.0 mm (0.24 インチ)
重量	305 g +/- 5 g (0.67 lb +/- 0.01 lb)

## タブレットの環境

温度範囲：	
動作	0°C ~ 35°C (32°F ~ 95°F)
非動作	-40°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F)
相対湿度（最大）：	
動作	10% ~ 90% (結露しないこと)
非動作	5% ~ 95% (結露しないこと)
海拔（最大、与圧なし）：	
動作	-15.20 m ~ 3048 m (-50 ft ~ 10,000 ft)
保管	-15.20 m ~ 10,668 m (-50 ft ~ 35,000 ft)

## ポートおよびコネクタ

オーディオ	ヘッドセットポート x 1 (オーディオ入力とオーディオ出力に対応)
MicroSD カード	microSD カードスロット x 1  <b>メモ：</b> タブレットは 512 GB までの容量の microSD カードをサポートしています。
USB	micro-USB 2.0 ポート x 1

## ディスプレイ

タイプ	8.4 インチ WXGA ディスプレイ、マルチポイント静電容量式タッチパネル搭載
解像度 (最大)	2560 x 1600
アスペクト比	16:10
輝度 (最大)	300 nit
視野角	80 度以上
コントラスト比	10000:1
色深度	24 ビット/ピクセル

## 電源アダプタ

入力電圧	100~240 VAC
入力電流 (最大)	0.5 A
入力周波数	50~60 Hz
出力電源	10 W
出力電流	2.0 A
出力電圧定格	5 VDC
温度範囲 :	
動作	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
保管	-40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F)

## カメラ

解像度 :	
前面カメラ	1.2 MP (16:9)
背面カメラ	8 MP (16:9)
デプスカメラ (2)	720p

# 用語集

本章では本書で使用される用語についての情報を記載しています。情報提供のみを目的としており、ご利用のタブレットに含まれない機能も記載されている場合があります。

## A

**A** - アンペア — 電気回路の1点を通過する電荷の量を示す単位です。

**AC** - 交流電流 — タブレットの AC アダプタ電源ケーブルをコンセントに差し込むと供給される電気の様式です。

**アンビエントライトセンサー** - ディスプレイ輝度の制御に役立つ機能です。

**アプリ** - 特定のタスクを実行するソフトウェアです。タブレットにはさまざまなアプリケーションがあらかじめ搭載されており、追加のアプリケーションを Google Play からダウンロードすることができます。

## B

**Bluetooth** - データ交換用の無線技術で、キーボードやマウスと通信したり、音楽を聴いたり、短距離のデバイス間でワイヤレスパーソナルエリアネットワークを形成したりすることができます。接続は各デバイスの Bluetooth プロファイルによって制限される場合があります。Bluetooth SIG により定義された標準を満たす場合のみ、Bluetooth デバイスとして認定されます。

## D

**デバイス** - ディスクドライブやプリンター、キーボードなど、タブレットにインストールされているか、接続されているハードウェアです。

## E

**E メール** - 電子メール — インターネット経由で作成者から 1 人以上の受信者にデジタルメッセージを送信する手段です。E メールサーバーがメッセージの受け取り、転送、配信、保管を行い、ユーザーまたはユーザーのコンピュータが同時にオンラインである必要はありません。

## G

**Google Now** - Google により開発されたインテリジェント・パーソナル・アシスタントで、Android OS のタブレットまたはスマートフォンで動作します。システム手帳の役割を果たします。

**GRMS** - 重力によって生じる加速度の単位です。grms 値は通常特定のランダムな振動イベントの全体的エネルギーを表現するために使用され、構造設計の機械工学および解析目的に使用される統計値です。

## H

**Hz** - ヘルツ — 周波数の単位です。1 秒間 1 サイクルで周波数 1 Hz です。コンピュータや電子機器では、キロヘルツ (kHz)、メガヘルツ (MHz)、ギガヘルツ (GHz)、またはテラヘルツ (THz) 単位で計測される場合もあります。

## M

**MicroSD** - マイクロセキュアデジタル — 小型サイズの SD で、携帯電話やデジタルカメラ、タブレットコンピュータなどの携帯端末に情報を格納するために使用されるリムーバブルなフラッシュメモリカードです。SD の標準サイズは 32 x 24 x 2.1 mm (1.260 x 0.945 x 0.083 インチ) で、microSD は 15 x 11 x 1.0 mm (0.591 x 0.433 x 0.039 インチ) です。

**Micro-USB** - マイクロユニバーサルシリアルバス — USB 互換スキャナー、スピーカー、プリンタ、ブロードバンドデバイス、撮像装置、またはストレージデバイスなどの低速デバイス用ハードウェアインタフェースです。タブレットの 5 ピンソケットに直接デバイスを接続し、通信と電力供給の両方を行います。micro-USB ポートは micro-USB-USB ケーブルを使用して標準 USB ポートに接続することができます。

## R

**解像度** - プリンタで印刷される画像や、モニタに表示される画像がどのくらい鮮明かという度合です。解像度を高い数値に設定しているほど鮮明です。

## S

**サービスタグ** - タブレットに貼ってあるバーコードラベルのことで、デルのカスタマーサービスや技術サポートに電話で問い合わせるときに必要な識別番号が書いてあります。

**ショートカット** - 頻繁に使用するプログラム、ファイル、フォルダ、およびドライブにすばやくアクセスできるようにするアイコンです。ショートカットを Android のホーム画面上に作成することで、アイコンにタッチすれば対応するフォルダやファイルを探す必要なく開くことができます。ショートカットアイコンは、ファイルが置かれている場所を変更するわけではありません。

**スリープモード** - あらゆる不要なコンピュータ動作をシャットダウンして電力を節約する電源管理モードです。

## V

**V** - ボルト — 電位または起電力の計測単位です。1 ボルトは、1 アンペアの電流が1 オームの抵抗器を通過するときの電圧です。

**VAC** - 交流電圧 — AC 電圧の計算値です。交流電流は交流電圧によって生じるためです。

**VDC** - 直流電圧 — DC システムでの計測単位です。電流が直接回路内を一方方向に、特定の定電圧で流れます。

## W

**W** - ワット — 電力の計測単位です。1 ワットは1 ボルトで流れる1 アンペアの電流を指します。

**壁紙** - ホーム画面の背景となる模様や絵柄です。

**Wi-Fi** - ワイヤレスネットワークの範囲内にあるときインターネットに接続する技術で、WLAN（ワイヤレスローカルエリアネットワーク）の同義語です。

**ウィジェット** - ホーム画面上に配置され、情報にすばやく簡単にアクセスできるようにする小さなアプリケーションです。

**WXGA** - ワイド拡張グラフィックスアレイ — 最大解像度 1280 x 800 をサポートするビデオカードおよびコントローラのビデオ規格です。